

日韓交流ユースカップ2013 事業案内

1. 背景・趣旨

公益財団法人日韓文化交流基金では、日本国外務省からの委託を受け、JENESYS 2.0の一環として、日韓両国間で各種交流関係（姉妹都市交流等）にある団体の高校生を対象に、相互訪問やサッカーを通じたスポーツ青少年交流事業である「日韓交流ユースカップ2013」を実施することとなりました。

JENESYS 2.0

安倍総理は3万人規模でアジア大洋州諸国との間で青少年交流事業「JENESYS 2.0」を実施することを発表（2007年から実施したJENESYSの後継事業）。JENESYS 2.0は、日本経済の再生に向けて、我が国に対する潜在的な関心を増進させ、日本を訪れる外国人の増加を図ると共に、クールジャパンを含めた我が国の強みや魅力等の日本ブランド、日本的な「価値」への国際理解を増進させることを目指しています。

2. 目的

JENESYS 2.0の趣旨にそって、「日韓交流ユースカップ2013」事業では、各種交流事業を通じて、日韓両国の若者達の相互理解を深めることはもちろんのこと、訪日した韓国の若者達に日本の魅力を知ってもらうため、クールジャパンを含めた日本の強みや魅力等の日本ブランド、日本的な「価値」への理解を増進させることを目的としています。

3. 事業概要

日本と韓国との間で各種交流関係（姉妹都市交流等）にある団体（自治体、高校、クラブチーム等）に所属する高校生を対象とし、8つの参加チームによる、サッカー及び地元での体験等を含む交流内容のプレゼンテーションを通じた青少年交流事業を実施します。

日本の高校生と韓国の高校生がチームを作り、チーム毎に相手国を相互訪問しながら、サッカー練習や学校訪問、ホームステイ等を通じた交流や日本的な「価値」の理解増進のための活動を行います。また、各チームの交流後には、全ての参加チームが集合行事地（別途、企画競争公募にて選定）に集合して、参加チーム毎に結成する日韓混成チーム同士のサッカー大会と、地元での体験（日本の魅力発見）等を含む交流内容のプレゼンテーション・コンテストを行い、両方の結果を評価した上で、総合優勝チームを決定します。

(1) 事業名称等

【事業名称】「日韓交流ユースカップ2013」

【主催】公益財団法人 日韓文化交流基金

【後援】外務省（予定）

【運営】企画競争公募にて選定（各種手配・サッカー大会運営業務を行う）

(2) 実施日程

【派遣事業（8チーム）】平成25年7月下旬（7日間程度）

【招聘事業（8チーム）】平成25年8月上旬（8日間程度）

(3) 事業内容（日韓の参加チームは日韓文化交流基金にて公募予定。）

【派遣事業】

人数：8チーム120名（1チーム当たり、引率指導者を含み原則15名）

内容：日本の高校生を韓国に派遣し、招聘事業で混成チームを結成する韓国の交流先にて各種交流プログラム（サッカーの合同練習や交流試合、文化体験、ホームステイ1泊以上等）を実施する。

【招聘事業】

人数：8チーム120名（1チーム当たり、引率指導者を含み原則15名）

内容：派遣事業に参加した日本側チームが韓国の高校生を各地域に招聘し、同様の交流プログラムを実施する。招聘期間の後半には、8月5日（月）に全てのチームが集合行事地（別途、本企画競争公募結果より選定）に集まり、7日（水）までサッカー大会と、各参加チームによる派遣・招聘事業に関するプレゼンテーション・コンテストを開催し、両方の結果を評価した上で、総合優勝チームを決定する。

*集合行事では日本のプロサッカー選手等によるコーチングを受ける機会を設ける。

*サッカー大会及びプレゼンテーション・コンテストの参加対象者は、派遣・招聘両方に参加することとする。

4. 参加関連

5月中旬に運営団体とともに集合行事の大会会場・実施日程を確認し、当基金より参加団体を募集する予定のところ、参加を希望する団体は、募集案内に沿って、応募いただくようお願い致します。

《本件に関するお問い合わせ》
公益財団法人 日韓文化交流基金
担当：久保山、岩本
〒105-0001 東京都港区虎ノ門 5-12-1 虎ノ門ワイコービル
電話：03-5472-4323 ファクシミリ：03-5472-4326
URL：http://www.jkcf.or.jp メール：youthcup@jkcf.or.jp